



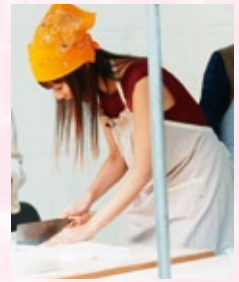
安曇野市

第4号

農業委員会だより

写真の記事

9月29・30日に開催されたあつみのフェスタでのひとこまです。農業委員会では昨年に引き続いてそば打ち体験コーナーを実施しました。



● 主な内容 ●

- 農業委員選挙人名簿への登載について.....2
- 武蔵野市第6中セカンドスクール稲刈り体験記.....2
- がんばる農業者.....3
- 安曇野市の集落営農組織を紹介します.....3
- 今年も農地パトロールを実施しました.....4
- おふくろの味.....4

遊休、荒廃農地の解消を！

今、農業委員会では全国の組織をあげて遊休、荒廃農地の解消に向けて運動しております。農家人口の減少、高齢化に加え、農産物価格低迷、度重なる鳥獣被害等により生産意欲がなくなっています。近年は安曇野市においても集落近くや広い農地の真ん中に荒れた農地が目につくようになりました。その他このころは、相続した農地の不在地主化も相当数にのぼり、このことへの対応にも苦慮しております。

食料自給率が昨年度は39%に下がったと報道されましたが、今後これが上がらず、遊休荒廃農地が増え続けるようなことになれば、「農業を農家だけに任せておいていいのか」というような話があちこちから出てきそうな気がします。農地等の問題で困っておられる方は農業委員または市役所にご相談ください。

農業委員長 金森伊継

発行日／平成19年12月19日
 編集と発行／安曇野市農業委員会
 安曇野市三郷明盛4810番地1
 tel0263(77)3111
 農業委員会事務局ホームページアドレス
<http://www.city.azumino.nagano.jp/gyosei/kakuka/nogyo/index.html>
 申請書、届書のダウンロードができます。

農業委員 選挙人名簿への登載について

農業委員は農業者の代表として、農政全般にわたり大切な任務と使命を担っています。この農業委員の任期は3年で、現在の委員は18年7月に選任され活動を行っています。

農業委員の選挙は一般選挙と異なり、投票できる人は農業委員会委員選挙人名簿に登載されている方のみです。この名簿に登載されていませんと「投票」できません。

市町村の選挙管理委員会は、法律により農業委員の選挙権のある人からの申請に基づいて、その年に選挙があるなしかかわらず、毎年1月1日現在における選挙資格を調査し、農業委員会委員選挙人名簿を調製しなければならぬことになっています。

名簿への登載には申請が必要となりますので、農業委員会委員選挙人名簿登載申請書が配布になりましたら、平成20年1月1日現在の状況で記載内容を確認し、必要に応じて訂正等をしたのち押印のうえ、農家組合長さんを通じて

農業委員会へ提出してください。

**資格を有する方は
1月10日までに
申請を行なってください**

○安曇野市に住所を有する方

○年齢が満20歳以上の方

○10アール（約1反歩）以上の農地につき耕作を営む方

および同居の親族またはその配偶者で、年間おおむね60日以上耕作に従事している方、

以上のすべてを満たしている場合選挙権を得る資格があります。

※資格があつて申請書が届かない場合や、不明な点がありましたら農業委員会事務局までお問い合わせください

農業委員選挙人名簿登載申請書の締め切りは1月10日まですべてとなっていますのでお早めにご手続きを！

武蔵野市第6中セカンドスクール稲刈り体験記

安曇野市と友好交流している東京都武蔵野市の第6中学校の1年生100名（男58名女42名）が10月13日午前、豊科高家の真々部公民館南側の丸山丈夫氏所有の水田（17a）で稲刈りはせ掛け体験をしました。都会では経験できない農業体験をするセカンドスクールという学校行事です。旧豊科町時代から交流を引き継いでいる両市。第6中は1999年から今年で9年目の体験です。

8月頃から豊科地域の農業委員が地域に喜ばれる活動を何かやってみようということになり、話し合いの結果、これを支援することが決まり、13日を迎えました。生徒が100名もいたため、班割りで10班を作り、1班10名を農業委員が1人ずつ付いて指導することになりました。生徒の中には初めて稲刈り鎌をみる人、使う人も多く鎌の持ち方、稲を刈る力の入れ方など一からの指導となりました。生徒達は稲を手で持つのに逆手につか

むため1株しかもつことが出来ないの、「順手に持てば2、3株持って刈ることが出来るよ」と教えても中々無理なようで「むづかしい」と声を出していました。次は稲を束ねる作業に入ったものだけれが、稲を刈るよりむづかしいようで稲の根をそろえてたばねるように言っても上手に



出来なくて、あとの落穂拾いが大変でした。その頃から真夏のような日差しが照りつけて「腰が痛い」「暑い」と農作業の大変さを実感しながらも笑顔を決やすことなく動いていました。差入れのリングゴや梨をほおばった生徒達の

「リングゴも空気もおいしい」とにっこり笑っていた顔が印象的で今でも忘れられません。昼食は真々部公民館で婦人部の作った豚汁とおむすびをおいしそうに食べました。農作業をしたという満足気な顔に見えたのは協力してくれた農業委員も同様に感じたことと思います。生徒達は12日から16日まで安曇野に滞在して15日は全員が農家に民泊しました。私の家にも民泊しましたが、収穫体験、自然体験、社会体験を通して様々な体験を糧として武蔵野に帰り、大きく成長して行く中学一年生のこれからの活躍を心から楽しみにしております。

振返って地元の子供達のことを考えますと、都会の子どものほうが農業体験をしているように感じます。地元の子供達にも農業の大切さすばらしさを教える事が農業委員に課せられた仕事のひとつだと考えます。

望月和榮委員

がんばる農業者



穂高 (柏原)
藤原 裕子さん
 経営規模
 水稲 80a
 花卉 50a
 (カーネーション他)

窒素、燐酸、カリも知らなかった私が、花卉栽培の世界に入って早いもので10年以上が経とうとしています。始めた頃は5分が30分に思えるほど集中力がなく、言われたことをこなしていただけでした。けれどこんな私にも品種選定という花卉栽培にとって1年を左右する様な大事な役目がありました。その事が、私を農業に真剣に取り組みきかっつけを作ってくれたのです。農業の話に耳を傾け先輩方の知恵を授かりながら新しいことにもチャレンジング精神を忘れませんでした。

今では沢山の仲間も出来、私にとっては、雲の上のような存在の人達にも可愛がってもらえるようになり、花卉栽培が楽しいと思える毎日です。

現在、レリシアという栽培技術に関心をもって、それを広める団体に所属し運営に取り組んでいます。

国際フラワーexpoにも出展し

この技術がいま大変注目を集めていることを感じました。花で特許をとった仲間たちや市場の方々、お花屋の皆さん、デザイナーさんと一緒にその花の限らない可能性を探して行こうと日々努力しています。

仕事で県外に行く時は当てもなくお花屋さんへ寄りますが、お客さんの立場になっていい花を届けたいという気持ちがおみ上げてきます。生産から販売をこなし、これからも花持ちの良い花作りを目指して、誇りを持ってがんばってゆきたいです。

レリシアとは？・・・

花の咲き方を変える栽培技術
 (特許を取得済)



大輪のマリーゴールド

安曇野市の集落営農組織を紹介します

豊科 踏入ゆい倶楽部

踏入ゆい倶楽部は、品目横断的経営安定対策の導入を機に平成19年4月に特定農業団体で、集落ぐるみ型の営農を実践しようと設立しました。

○運営の特徴はゆい方式

踏入集落における集落営農は集落一農場型(集落ぐるみ型)と位置づけ、組合員は所有している自己の農地および農業機械を同倶楽部に持ち込んでいます。現在、持ち込まれている農地は全部で31haであり、そのうち20haは水稲作付けに割当て、残り11haは転作用として当倶楽部が管理する39haと個人が管理する71haに分けられ、当倶楽部が管理する39haにはジュース用トマト28haとスイートコーン0.8haとアスパラガス0.3haを作付しました。

一方個人管理用71haでは自家消費あるいは市場出荷用の生産が、倶楽部設立後も継続して行なわれていきます。当倶楽部が生産から販売まですべて管理しているのは、水稲、園芸品目の23.9haです。作物の作業分担については水稲作業では共同作業と個人作業があり、主な共同作業は、耕起、田植、収穫などの機械作業で、

組合員が持ち込んだ機械で作業をしています。個人作業は、水管理や畦草刈で、自分で持ち込んだ農地の作業を実施し、市の標準作業料金に準じた労賃を支払います。一方園芸3品目の栽培管理作業は、必要な時期に各組合員に割り当てし共同作業を行なっています。このように当倶楽部所有の農業機械はなく、機械作業を担うオペレーターもおらず、各組合員が農地、農業機械、労働力を持ち込むことによって文字どおり「集落ぐるみ」の組織として活動を展開しています。

○今後の課題と展望

当倶楽部の組合員の高齢化が最大の課題です。いかに若者を活動の輪に取り込むかが大きな課題となっています。複合部門の拡大を通じて経営基盤を強化し、出来るだけ早い段階で組織を法人化することを目指しています。収益事業である作業受託等に取組む意向も持っています。こうした多様な活動が若者をひきつけ「ゆい」の精神で結ばれた「ぐるみ型」の組織として大きく発展する様努めたいと思います。

組合長小穴 英明

今年も農地パトロールを実施しました。

ご案内のとおり農業の現況は農業者の減少、高齢化、担い手不足に伴う遊休農地の増加や原野化、耕作放棄、鳥獣被害等々年々増す中で、安曇野市農業委員会では農地の保全とその有効利用を図るため、遊休荒廃農地及び違反転用農地のパトロールを本年度最重要課題と位置付け、全地域で取り組みを実施しております。

私たち堀金地域委員会では、各委員による担当区域を10月に前年度問題農地の点検及び改善農地の確認を事前に行い、11月6日終日、地域委員全

員による1筆ごと巡視総点検を実施いたしました。水田地区においては土木機器資材の置場としての無断転用、地域外所有者農地の遊休化、住宅地に隣接する小規模農地の無断転用が散見されました。畑作地区においては基盤整備済農地の荒廃原野化が見られ、また造園用の土、石、庭木、建設用資材置場として無断転用が果樹園地の中に見受けられました。

11/6 堀金地域の農地パトロールの様子



板花守夫委員

つ、農政問題として優良農地の確保と農業の振興への支援活動を農業委員会が積極的に行動することにより、安曇野の田園風景を守り、農地利用の活性化を促進することが出来ると思います。

大切な農地の売買・貸借は農業開発公社へ

農地を

売りたい方は

- 税金が安くなります
- ① 農振農用地で長期譲渡の場合、所得が800万円まで特別控除されます。
- ② 適正な価格で契約できます。
- ③ 土地代金は契約・登記後速やかに支払います。

買いたい方は

- 低利の資金が借りられます
- ① 低利資金が優先的に融資されます。
イ・スーパール資金 □ 経営体育成強化資金
- ② 税制の特例が受けられます。
・不動産取得税 登録免許税
- ③ 安心して農地が買え、計画的な規模拡大ができます。

お問合せ先

松本合庁内長野県農業開発公社松本支所 47-7800
または安曇野市農業委員会事務局まで

おふくろの味 すいとん

豊科農村女性学習会では、文化庁の委託を受け伝統食子供教室を行っています。先日は吉野分館の子供達と一緒に百人分のすいとんを作りました。野菜を切ったり、粉をこねスプーンで汁の中へ落とし入れる子供達は、楽しそうにやっていました。私の子供の頃は、すいとんは、夕食の御飯の足りないときの代用食でした。今はインスタント食品が沢山あり、すいとんは家庭の食卓から消えてしまいました。でもこれほど安全で安心な食べ物はありません。作り方はいたって簡単です。家にある野菜で具沢山味噌汁を作ります。その中にぬるま湯でこねた粉をスプーンで落とし入れます。団子に火が通ったら出来上がりです。

横川 英子委員



材料(4人分)

- 団子 150g
- ぬるま湯 150cc
- ちくわ 1本
- シメシメ 1/2株
- 大根 80g
- 人参(イチョウ切り) 50g
- 人参(イチヨウ切り) 50g
- ごぼう(斜切り) 30g
- 油揚げ 大1/4
- ねぎ 1本
- たまねぎ 50g
- だし汁 6カップ
- 味噌 50g



旬の一句



風呂浴びて
ぐっすり眠る
秋の夜
望月(和)委員

穫れた田を
担い手ひとり
麦を蒔く
丸山(寛)委員

安曇野は
農家を支える
景観美
柴野委員

秋耕し
エンジン悲し
稲作り
板花委員

編集後記

編集委員会において取材先の選考を行なっています。自薦、他薦を問いませんので、がんばる農業者をご紹介ください。

編集委員紹介

委員 長	望月 裕明
副委員長	中島 勝美
委員	横川 英子
委員	富山 倉光
委員	藤原 悦夫
委員	塚田富喜男
委員	萩原 茂市
委員	林 茂子
委員	青木 茂明